町田市に残る「鎌倉古道跡」を歴史遺産として登録しよう

☆「いざ！鎌倉古道」ニュース（春、夏号）☆

2018年05月28日発行

鎌倉古道・歴史遺産の会
事務局　今井　042-735-5972

◆ 第６回定時総会　２０１８年４月５日（木）開催

「鎌倉古道」を歴史遺産として登録し、活用する事を目的に結成された当会の第６回総会が会場町田市民フォーラム ４階第１学習室Ｂで、午前１１時より開催されました。

宮田運営委員長の推進状況説明

多賀会長のご挨拶

総会では宮田運営委員長の町田市文化財登録推進状況等の説明、多賀会長のご挨拶に続き、総会議長選出後、審議に入り第一議案から第四号議案まで討議の結果全議案が可決承認されました。「鎌倉古道」の町田市文化財登録審議は本年が山場、会員皆様には引き続き協力お願い致します。

◆ 講演会“小野路＆野津田の鎌倉街道跡の実相”２０１８年４月５日（木）開催

宮田先生の講演

総会のあと町田市民フォーラム・ホールにて歴史古道研究家の宮田太郎先生による講演会が午後２時から４時３０分まで当会の主催で開催されました。

満員盛況の会場

東京都町田市の北部丘陵地帯には、国内でも珍しい「中世・歴史遺産群」が眠っていた事が判明してきて、府中市から多摩市、そして町田市へとつながつていた数多くの古代～鎌倉～室町時代の当時のままで遺存する「鎌倉古道跡と周囲の歴史環境」について、現地探索会の成果を踏まえての実相と観光資源化への提案を３４枚の配布資料とスライドにより講演されました。

当日は満員の１８６名の来場者があり、またロビーではモニターにより実映も行われました。

◆ 「鎌倉古道探索ウォーク」『小野路の“鎌倉古道遺構と中世の砦”』２０１８年４月３０日（祝・月）開催

４月５日の講演会“小野路＆野津田の鎌倉街道跡の実相”の現地体験ウォークが講演者の宮田太郎先生の案内ガイドで快晴に恵まれ開催されました。参加者６４名

テーマ：後世に遺し、伝えよう！奇跡の遺産
～これぞ町田の“歴史大遺跡群”～

「硬化踏み跡層」現地説明

講演でも紹介されましたが、町田市の小野路の深い山林内には、今尚中世遺跡群が広範囲に遺されています。この歴史あふれる古街道遺跡を探索、確認及び緊急な保護・活用対策を感じたウォークでした。

コースは多摩センター駅～恵泉女学院前～推定・鎌倉古道遺跡～旧鎌倉街道遺構～徳川家康日光改葬千人行列の御成道～一本杉公園～関屋砦跡～小野路宿交流館

参加者集合写真（一本杉公園にて）